

○幼児の教育五十三巻の目次の上縁をふちどる圖案に気付かれた方があるだろうかも知れぬが、気が付かない方があつたら、一寸表紙をめくつて見て頂きたい。

中央の円は太陽を表わしている。光り輝やく太陽のまわりを、黒点で描いてある地球がまわつてゐる。地球は自らぐるぐる廻転しながら太陽のまわりを動いて位置をかえていく。一月から二月、二月から三月、三月から四月と、地球の位置は変わる。

一体、いつから太陽は輝やき始め、地球は太陽をまわり始めたのだらう。数十万年、数百万年、或いは数千万年、ともかく、今生きてゐる人が誰も知らない昔々のそのむかしから、我々の知つてゐる世界の歴史の始まるもつともつと以前から、地球は太陽をぐるぐるまわつてゐたのだらう。そうして、地球の上に、何度も何度も変化が起り、人間の間にいくつもいくつも事件が繰りひろげられて行く間も、

編 集 後 記

太陽はしばしも休まず照りつづけ、地球は一時も廻転することを止めないで、現在も同じ動きを続けている。一体いつになつたら、地球はもはや太陽のまわりをまわらなくなるのだらう。

永遠の過去から、現在を通じて永遠の未来へ天地の運行は恒に変わらず続いている。天地の運行が、昔も、今も、未来も宇宙の法則に乗つてゐるやうに、幼児教育の根本原理は、宇宙の法則に乗つてゐる。幼児の教育が、天地の運行と共に、進まんとを。

○幼稚園と小学校の関連の問題は、幼稚園の歴史の始めから論議されてきたことである。幼稚園と小学校は、その成り立ちが違ふ。しかし、幼稚園の子供は、幼稚園だけのものではない。やがて小学校にいき、中学校にいふ。同じ一つながりの子供である。幼稚園は小学校に、小学校は幼稚園に、それぞれ云い分もあるけれども同じ一人の子供を、幼稚園から

送り出し、小学校に迎えて、どうかこの一人の子供が健やかに幸福に伸びますやうにと願う。幼稚園の先生と小学校の先生が、もつとお互に関心を持ち、研究し改善していききたいものである。

幼児の教育 第五三巻 第四号

定価金五十円

昭和二十九年三月二十五日印刷

昭和二十九年四月 一 日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集者 倉 橋 惣 三
発行者

発行所 東京都文京区大塚町三十五
お茶の水女子大学附属幼稚園内
日本幼稚園協会

印刷所 東京都板橋区志村町五番地
凸版印刷株式会社
発売所 東京都千代田区神田小川町二ノ五
株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番
○本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願ひ致します。